

【平成24年度普通交付税交付決定額および臨時財政対策債発行可能額】

(単位：千円)

	団体名	平成24年度			平成23年度			対前年度比			
		普通交付税 交付決定額	臨時財政対策債 発行可能額	合計 (実質交付税)	普通交付税 交付決定額	臨時財政対策債 発行可能額	合計 (実質交付税)	普通交付税 交付決定額	臨時財政対策債 発行可能額	合計 (実質交付税)	
市	福井市	9,060,230	4,982,210	14,042,440	9,056,059	4,605,565	13,661,624	0.0%	8.2%	2.8%	
	敦賀市	161,994	538,066	700,060	165,011	650,983	815,994	▲1.8%	▲17.3%	▲14.2%	
	小浜市	4,319,746	628,219	4,947,965	4,366,127	584,519	4,950,646	▲1.1%	7.5%	▲0.1%	
	大野市	5,416,908	725,976	6,142,884	5,020,753	691,780	5,712,533	7.9%	4.9%	7.5%	
	勝山市	3,120,890	484,224	3,605,114	3,169,227	476,609	3,645,836	▲1.5%	1.6%	▲1.1%	
	鯖江市	3,767,141	1,302,682	5,069,823	3,657,672	1,240,056	4,897,728	3.0%	5.1%	3.5%	
	あわら市	2,634,297	672,840	3,307,137	2,731,319	693,340	3,424,659	▲3.6%	▲3.0%	▲3.4%	
	越前市	4,419,448	1,610,901	6,030,349	4,646,643	1,778,008	6,424,651	▲4.9%	▲9.4%	▲6.1%	
	坂井市	7,100,541	1,910,809	9,011,350	7,017,897	1,864,100	8,881,997	1.2%	2.5%	1.5%	
		市計	40,001,195	12,855,927	52,857,122	39,830,708	12,584,960	52,415,668	0.4%	2.2%	0.8%
分	永平寺町	3,423,413	423,051	3,846,464	3,443,842	467,222	3,911,064	▲0.6%	▲9.5%	▲1.7%	
	池田町	1,633,595	105,526	1,739,121	1,594,627	111,654	1,706,281	2.4%	▲5.5%	1.9%	
	南越前町	3,819,699	338,881	4,158,580	3,803,735	361,266	4,165,001	0.4%	▲6.2%	▲0.2%	
	越前町	5,558,447	544,440	6,102,887	5,789,217	594,748	6,383,965	▲4.0%	▲8.5%	▲4.4%	
	美浜町	444,854	208,394	653,248	550,667	229,843	780,510	▲19.2%	▲9.3%	▲16.3%	
	高浜町	7,754	76,504	84,258	2,494	107,946	110,440	210.9%	▲29.1%	▲23.7%	
	おおい町	1,192,765	124,296	1,317,061	1,132,251	169,098	1,301,349	5.3%	▲26.5%	1.2%	
	若狭町	3,749,905	418,803	4,168,708	3,609,561	411,110	4,020,671	3.9%	1.9%	3.7%	
		町計	19,830,432	2,239,895	22,070,327	19,926,394	2,452,887	22,379,281	▲0.5%	▲8.7%	▲1.4%
		市町計	59,831,627	15,095,822	74,927,449	59,757,102	15,037,847	74,794,949	0.1%	0.4%	0.2%
(参考) 全国 (単位：億円)	市町村分	77,141	23,398	100,539	76,938	23,359	100,297	0.3%	0.2%	0.2%	

※ 23年度の交付決定額は当初算定時における額。なお、23年度は調整率の適用なし。

※ おおい町は、一本算定（合併後の新団体としての算定）で基準財政収入額が需要額を上回る財源超過団体であるが、合併の特例により、旧名田庄村分に相当する額が交付される。（表中の数値は旧名田庄村分。）

※ 地方の財源不足額が臨時財政対策債の発行に振り替えられているため、普通交付税と臨時財政対策債を合算した額が実質的な交付税となる。

〔 臨時財政対策債：地方財源の不足に対応するため、地方財政法第5条の特例として発行するもの。その元利償還金については、翌年度以降の基準財政需要額に全額算入される。〕